

## 平成30年7月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H30年7月 数量 (トン)	H30年7月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価
1	野菜	人参	北海道産、青森県産中心の入荷でした。産地の長雨・曇天の影響による作柄不良のため、やや数量減となりました。	431	151	92%	152%
2		キャベツ	群馬(棲恋)県産中心に、長野県産、東北・北海道産の入荷でした。高温・干ばつの影響により、やや数量減となりました。	710	105	97%	171%
3		トマト	福島県、群馬県等平坦産地の入荷は増加しましたが、北海道産、東北産は曇天・長雨の影響により、数量減でした。	580	321	100%	120%
4		なす	群馬県産中心の入荷でした。高温の影響により、やや数量減でした。	117	323	94%	100%
5		たまねぎ	大阪府、兵庫県産中心に入荷は順調でした。	459	93	104%	92%
6	果実	西瓜	千葉県、新潟県産中心に、入荷は順調でした。	955	201	171%	98%
7		デラ	7月は高温の影響により、作柄が悪く数量減で推移しましたが、下旬過ぎに山形県産の入荷が増加したことにより、やや数量増となりました。	27	942	110%	102%
8		桃	東北産中心の入荷でした。干ばつの影響により肥大不足となり小玉傾向でした。	205	559	93%	98%